

★「LRRRI メールマガジン」 2021 年 9 月号★

★●特別講演会を実施しました(再掲載)

8月25日(水) LRRRI 総会後、下記の特別講演会を実施しました。

・14:20 – 15:30 ご講演(オンライン講演) :

■演題: “気候変動対応産業の展望”

■演者: 秋元圭吾博士(公財) 地球環境産業技術研究機構(RITE) 主席研究員

(RITE, <https://www.rite.or.jp/system/>)

本講演会には、土木学会関東支部茨城会様、茨城県建設コンサルタンツ協会様および茨城大学地球・地域環境共創機構(GLEC)様からも後援を戴きました。

★●会員報告会を実施しました(再掲載)

上記特別講演会後、会員報告会を実施しました。プログラムは下記の通りです(発表者の敬称は略させて載っています)。

・15:30 – 15:50 インフラリハビリ研究会内フォームサポート分科会メンバー及び工法紹介

(株)JSP 田中富智夫【特別賛助会員】他 IRT・FS 分科会構成メンバー

・15:50 – 16:00 みらい建設工業の防災・減災技術の紹介

みらい建設工業(株) 足立雅樹【賛助会員】

・16:00 – 16:10 内部拘束型バッグ“D・Box”の建築物への適用

メトリ-技術研究所(株) 大里 俊広【賛助会員】

・16:10 – 16:20 熱海の土石流に関する GIS による 3 次元化を通じた学生の一考察

茨城大学理工学大学院 浅野太我【学生会員】

・16:20 – 16:30 「なんでも住宅相談室」体験レポート

茨城大学附属中学校 今澤真紀【個人会員】

・16:30 – 16:35 LRRRI が考える気候変動対応技術開発戦略

(一社) LRRRI 安原一哉【個人会員】

・16:35 – 16:45 質疑

資料等のお尋ねは、事務局 (staff@lrrri.or.jp) までご連絡ください。

★●「役員だより」9月号を掲載しました

令和3年3月から「代表だより」を「役員だより」に変更し、9月号は安原代表理事が担当しました。タイトルは、「二人の中村医師」です。ご高覧下さい。なお、10月号は小浪理事が担当します。

★茨城県県議会・石井副議長を訪問しました

7月3日に発生した“熱海土石流災害”を踏まえて、茨城県の対応状況のヒアリングのため、令和3年9月7日に、茨城県建設コンサルタンツ協会・橋本会長と一緒に安原代表理事が茨城県県議

会・石井邦一副議長と残土問題に係る勉強会座長・島田幸三議員を訪問しました。その結果、「茨城県としては、現在、残土処理に関する法制化を議論しているところで、技術的な課題ができれば、相談したい」とのご返事をいただきました。

★●「茨城県地域気候変動適応センター(iLCCAC)」様と連携打ち合わせをしました

令和3年9月8日にオンラインでiLCCAC（横木センター長と蓮井 GLEC 機構長出席）とLRRI（安原代表理事，岸田・須田副理事出席）の間で連携関係の可能性を念頭に置いた情報交換をしました。双方の立場や方向性が理解しあえましたので，次のステップとして以下のことを確認しました。

- ・行政（茨城県）の方々も踏まえた情報交換の機会を持つ
- ・令和3年度中に，センターとLRRIの間で，情報交換会の機会を持つ

なお，打ち合わせ後，横木センター長から打ち合わせ用資料の提供を求められましたので，“LRRIにおける気候変動対応技術例”（PDF）と“令和2年度年報”（PDF）をお送りしました。

★●（一財）土木研究センター様の伊藤正秀理事長を表敬訪問しました

昨年度，設立記念講演をいただき，技術者講座を企画推進いただきました（一財）土木研究センター様の常田賢一理事長が退任され，伊藤正秀理事長が就任されました。9月14日に代表理事がご挨拶に伺い，令和3年度の「技術者講座」の相談をいたしました。

★●(株)NEXCO 東日本インベーションプログラムにエントリーしました

(株)NEXCO 東日本環境部鈴木雄吾課長のご案内で，上記プログラムに“気候変動対応を念頭に置いた複数の排出資源の利活用による新たな布団籠技術の開発”と題してエントリーしました（9月30日締め切り）。一次審査に合格しましたら，詳細をご報告します。

★「茨城県建設コンサルタンツ協会技術力向上セミナー」への参加をご許可いただきました

令和3年10月6日（水）13：30～16：00に上記セミナーが開催されますが，LRRI会員の参加を認めて戴きました。茨城大学理学部及川真平准教授から“「雑草がもたらす恵み」”と題する特別講話をして戴きます。

★●賛助会員が特許を取得されました

賛助会員のみらい建設工業(株)様が茨城大学様と共同で申請していました「地盤改良方法及び改良地盤構造」（通称，ハイブリット CSP 工法：砕石杭および砕石とジオシンセティックを融合した技術）が特許に認定されました。これを契機に，この技術を含めた「砕石利用地盤改良・地盤補強研究会」の準備会（勉強会）を発足させ，まずは，情報交換の場をもうけさせていただく予定です。

★(一財)土木研究センター「土木技術資料」が届いています

(一財)土木研究センター「土木技術資料」令和3年9月号が手元に届いています。「会員ページ」に目次(PDF)を入れていますので、ご覧のうえ、必要な記事がありましたら、事務局までご一報ください。

★ホームページの更新を計画しています

事務局を中心にして、より、アクセスしやすく、読みやすいホームページに改装する計画を相談しています。会員各位からのご意見をお待ちしています。下記までお寄せください。併せて、**会員の皆様からの情報のご提供をお待ちしています。**

【LRRI 事務局】 staff@lrri.or.jp または、 hirono_reiko@lrri.or.jp

までご連絡ください。なお、掲載の可否は、理事会(役員会)において決めさせていただきます。ご了承ください。